

復興の始まりは水道から、新しい時代の水道復旧

2班+16班

小間菜々美 竹藤遼子 徳舛康之介 中島航治 山口竜河 赤坂侑也 坂井栄寿 土島英士 長尾夏恋 東出真穂 平野立季

目的

震災時の迅速な水道管復旧法を広める！

能登半島地震・・・断水が発生
復旧に多くの時間

→ 上下水道への意識

→ 効率的な復旧法があったら、
震災時に助かる！

方法(復旧)

・スマートボール

水道管に入り、配水中の水流に乗って移動。
音声・加速度・圧力センサー内蔵。
→破損箇所の発見

・アステラリカバー

人工衛星を用いて破損箇所の位置を把握。
宇宙から特定することができる。
→広範囲を探すことが可能



方法(ストーリーテリング)

ストーリーテリング

- ・物語を通じて自身の伝えたいことを伝える手法。
- ・事実を並べ立てるだけでなく、共感を引き出し、心に響く伝え方ができる。
- ・能登半島地震を経て「水」の大切さについての物語を作り、映像と合わせて動画にした。
- ・聞き手がより共感し、水や水道復旧の大切さをより意欲的に聞いてもらえる。

ストーリーテリングの三要素



取り組み(行動と成果)

復旧法を紹介する動画の作成

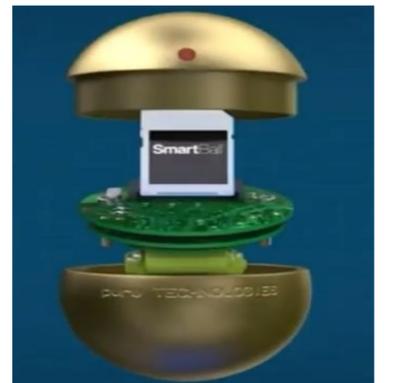
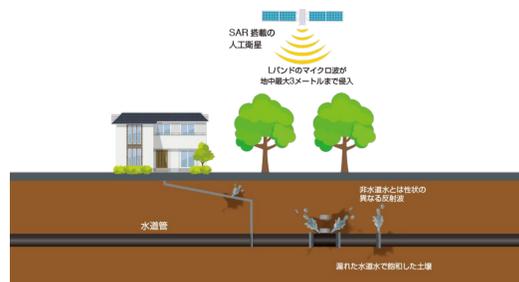
様々な団体や企業が水道復旧の方法を日々考えている

復旧法があっても知らないという意味がない

誰でも気軽に
見れる

誰が見ても
わかりやすい

Youtubeなどの動画投稿サイトに投稿することでより多くの人に広めることができる



結果・今後の展望

様々な人が復旧方法を知る

結果

地震についてや水道復旧についての方法を解説する動画を作成した

今後の展望

様々な人が復旧方法を知る

復興に関わる団体に広まる

資金が集まり、更に新しい方法ができる



引用 参考文献

https://www.jdpa.gr.jp/download/20240522_noto_earthquake_damage.pdf

https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_chubu/p17_ishikawa/

全社協